



THE
WAKASA
WAN
ENERGY
RESEARCH
CENTER

(財)若狭湾エネルギー研究センター

平成22年6月30日発行

エネ研 ニュース

26号

<http://www.werc.or.jp/>



APECエネルギー大臣会合を目前の記念事業

アジア原子力人材育成会議 を開催！！

6月3日 福井県国際交流会館

インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナムの5カ国20人の出席者は、今回アジア原子力人材育成会議を開催した福井県に対して深く感謝するとともに、今後、各国の原子力に関する人材育成を推進するに当たって、福井との強力なネットワークを形成することで合意しました。

原子力発電技術の導入に取り組む5カ国は、最も重要な人材育成を日本政府に支援要請するとともに、福井県との連携強化も期待しています。

福井県には計画中的「福井県国際原子力人材育成センター」をはじめ、原子力発電施設や原子力研修施設、福井大学や福井工業大学など、人材育成に有効な施設・機関が多く、その活用が期待されています。



開会歓迎式の後、5つのセッションが行われた。



開催目的

APECエネルギー大臣会合の開催を契機に、原子力発電の導入を計画する東南アジアの政府機関や研究機関の代表者を招聘し、各国の原子力人材育成計画の把握および平成23年4月に設置予定の「福井県国際原子力人材育成センター」の役割を協議し、各国のニーズを踏まえたセンター設立につなげていく。

エクサカーションツアー(2日目)



エネ研の陽子線がん治療を行った照射室。今後はマウスなど動物への照射実験にも取り組んでいきます。

エネ研の太陽炉



日本原子力発電敦賀3,4号機建設準備工事現場



「もんじゅ」の見学後、MCスクアアでの金属ナトリウムの取扱い技術の説明



関西電力美浜原子力発電所とPR館



福井県庁の近くにある養浩館庭園を観覧(1日目)。茶道でおもてなし

原子力関連企業との展示商談会

エネ研は6月10日、『2010年日本APECエネルギー大臣会合』の福井県開催を記念して、原子力プラントメーカーや原子力施設の保守業務に携わる元請企業等と県内企業との展示商談会を開催しました。これは、「エネルギー研究開発拠点化計画」の「産業の創出・育成」における原子力産業への参入を目指す県内企業支援策の一環で行っているものです。

<開催概要>

開催日 平成22年6月10日(木) 13:00~16:00
 開催場所 プラザ萬象(福井県敦賀市東洋町1番1号)
 参加人数 三菱重工業(株)、三菱電機(株)、(株)東芝、(株)日立製作所、
 関電プラント(株)、(株)木内計測、(株)クリハラント、原電事業(株)、高速炉
 技術サービス(株)、太平電業(株)、(株)TAS、日本建設工業(株)、その他原
 子力プラントメーカーの関連企業など約40社の160名



各社が自慢の開発成果や独自技術などを来場者に熱く説明し、元請企業等からの受注獲得を目指しました。

エネ研の太陽炉実験が

「飛び出せ！科学くん」で全国に放送！！

晴天に恵まれた5月15日、有名タレントがエネ研に来訪し、太陽炉を使った科学実験が収録されました。

和やかな雰囲気で行った実験は6月5日、TBS系列(MRO北陸放送)で全国放映(エネ研の小林所長も出演)されました。



ガラス片を材料にしたビー玉作成や、腕時計の熔融など実験は徐々にヒートアップ。最後は何と、高価なダイヤモンドまでもが太陽炉の熱で燃えてしまいました。

焦点温度が2000 を越える太陽炉に、タレント4名が設置した紙、木材、アルミ缶等は一瞬で燃え尽きてしまいました。石は溶岩のように溶け、フライパンは一瞬で大きな穴があきました。



「太陽炉」とは...
 太陽の光を巨大なレンズで集め
超高温に熱する装置

ラジオで聞ける！！

エネ研のホット情報

エネ研の研究成果等は、今年度も、福井放送「FBCラジオキャンパス～ふくい いいもの探検隊～」で2ヶ月に一度(奇数月)、紹介されます。

今年度の第1回目は5月8日に、5年ぶりに改定した中期事業計画を特集して頂きました。

第2回目は7月10日に技術コーディネートについて、紹介される予定です。

なお、番組の詳細は福井放送のホームページをご覧ください。



放送時間

毎週土曜日午後5時15分から5時45分

再放送 翌日の日曜日午前8時から8時30分



Asia-Pacific
 Economic Cooperation

成功させよう 2010年日本APEC(エイペック)

